

視点

学校評価を通じた保育や保育者の質の向上に向けて

岩立 京子



この度、2年間の任期で全日本私立幼稚園幼児教育研究機構（以下、機構と略記）の理事をさせていただくことになりました。この話を最初にかがったとき、光栄に思う反面、機構が目的を実現する上で自分には何ができるのか、どのように貢献しうるのかとある種の戸惑いを覚えしました。その背景には、2つの思いがありました。

これまで、私は学校評価の研究、文科省関係やその他の研修等において機構の先生方と交流の機会がありました。それらを通して、機構が精力的に教育・研究活動を推進し、幼児教育の改革に貢献しているという印象をもっていましたので、そのなかで自分ができることに確信がもてなかつたことが一つの思いです。二つめは、幼保一体化の動き、免許・資格取得のシステムの行方や、養

成、研修を通しての保育者の資質向上策などについて地殻変動のような大きな動きが進行するなか、機構における自分の役割について具体的なイメージがもてないという思いでした。このような戸惑いがあったものの、機構の設立趣意書や活動内容等に目を通すにつれて、課題が山積している今日だからこそ、機構とともに保育や保育者の質の向上に向けて歩むことに意義があるのではないかという思いに至りました。

今、取り組んで行きたいと思っていることは、学校評価を通しての保育や保育者の質の向上です。幼稚園における学校評価は、幼稚園が公的な教育組織として園経営を評価し、保育の質を向上させていくために、また、社会に対して説明責任を果たしていくために極めて重要な営みです。平成14年4月に幼稚園設置基準

の改正により、幼稚園の自己点検・自己評価が努力義務とされ、5年後の平成19年には学校教育法および同施行規則の改正により、全ての学校に自己評価とその結果の公表が義務づけられ、学校関係者評価及びその結果の公表が努力義務とされました。つまり、自己評価や、自己評価と有機的・一体的に行われる学校関係者評価は幼稚園が真の「幼稚園」として存続するために不可欠なものとして位置づけられたのです。機構が行った私立幼稚園における学校評価の実施率の調査によると、自己評価は83%に達していますが、学校関係者評価の実施率は45%に止まっています。今後は実施率や評価の質を高めていくことが課題となるでしょう。

昨年度、文科省の委託を受け、東京学芸大学は、機構や教育委員会、

他大学と共同して学校関係者評価委員の研修プログラムの開発研究を行いました。この研究は学校関係者評価委員の質を高めること及びその効果を検証することを目的としました。研究の結果からは、幼稚園教育や学校評価についてわかりやすく説明する教材と適当なやり方を用いて評価してもらうと、関係者評価委員の幼稚園教育や学校評価に関する理解が高まり、学校評価に関わる不安感や負担感が軽減され、幼稚園や幼児に対するポジティブな感情や、幼稚園に積極的にかかわる意欲が高まることが示唆されました。今後は、このプログラムを足場として、各園の実情に応じてカスタマイズできる柔軟なプログラムの開発が課題となつていきます。

このような実証研究を通して、学校評価が保育や保育者の質の向上にいかにか有効であるかを検証し、イベントから日常へ、他律から自律へ、形式から本質へと学びを深めていくような向上策を具体的に考えていきたいと思つています。（東京学芸大学教授、財全日私幼研究機構理事）

「一体感」を持った組織運営

総務委員長 中浦 正音

総務委員会

「私たちは、今、まさに、全日本私立幼稚園連合会の英知と情熱を結集し、近未来の私立幼稚園をしっかりと創造していかねければなりません。」という、香川敬会長の熱き想いを具現化するべく、

会務の運営及び財務に関する事項等について、愚直に取り組む所存です。

私自身、団体長、地区会長を経験する中で、全日私幼連の組織や運動の在り方について、自分なりのイメージを持っておりました。3年ぶりに全日私幼連に関わることになり、あらためて、私立幼稚園の置かれている環境の変化に驚き、そのイメージを払拭し、今の時代にあった組織や運動を再構築する必要性を痛感することとなりました。私立幼稚園のアイデンティティーが崩壊するかもしれないという危機感を持って、組織の機能強化を図りたいと思います。

そのために一番大切なことは、「一体感」であると考えます。「子ども」の最善の利益を大切に「仲間」としての「一体感」があつてこそ、外に向かって理想を発信する力が持て

るのだと思います。

総務委員会の具体的な活動内容として、各種会議に関する事項、会費会則等に関する事項、事務局に関する事項、(財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構との連携、調整等に関する事項、公益法人制度改革に関する事項、表彰に関する事項、災害積立基金に関する事項、JK保険の加入促進に関する事項等、多方面に及び

覚悟を持って課題に対応

政策委員長 入谷 幸二

政策委員会

政策委員会が取り組むべき課題は、複雑多岐にわたっています。

とりわけ、昨年の衆議院議員選挙の結果、国における政権の枠組みが大きく変容し、それに伴い、私立幼稚園教育に関する振興施策にも多大な影響がもたらされており、従前の経験則では対処が困難な局面に直面しています。

その一つが、平成22年度政府予算

ますが、これらの取り組みを通して全日私幼連の「一体感」を確固たるものにしていきたいと思っています。

最後に、こどもがまんなかプロジェクトも、「一体感」を持って大きな発展をしますよう、ご協力を切にお願いいたします。

(京都府京都市・八条幼稚園)

の観点から、平成23年度予算編成においてきわめて厳しい概算要求基準(いわゆるシーリング)を設定する方向で調整が進められています。

政策委員会としては、幼児教育の基盤整備・強化に寄与している経常費助成にしわ寄せがもたらされないよう全力を挙げて取り組んでいます。

政府が進めている「子ども・子育て新システム検討会議」への対応については、(財)全日本私立幼稚園幼児教育研究機構と緊密に連携して、学校教育法における私立幼稚園教育の根幹は決して揺るがせることがないよう覚悟を持って臨みます。

(東京都大田区・徳持幼稚園)

第4階層に該当する保護者負担軽減額を平成21年度当初予算並みに回復されるよう、会長を先頭にして一丸となって取り組んでいます。

また、現政府においては財政再建

良質な幼児教育のために

教育研究委員長 東 重満

教育研究委員会

<(財)研究研修委員会>

国においては制度の面で、幼稚園と保育所を中心とした発達支援機能としての保育の再編が社会的な重要課題としてスポットライトを浴び始めました。さらに、子ども・子育て新システム会議での議論を中心に幼稚園と保育所の一体化も進もうとしています。しかし、具体像は明らかにならず、先行きの不透明さと共に少子化や地域格差の進化が、保育実践の面でも私立幼稚園経営の面でも現場の不安を深めている状況といえるでしょう。

教育先進国とか福祉先進国といわれる国々は、それぞれの事情は異なっていますが、社会が充実し生活が豊かになるには、なによりも教育とつなげ幼児期の教育を充実させることだということが共通認識となっていて、そのためのプログラムが立案され具体的な施策が実行されています。

私たちは、良い先進事例に学び、あらゆる関係領域の人々と連携協力の輪を広げて、この国のどの地域においてもすべての子どもが良質な幼児教育を受けられる状態を整備するために、その英知とエネルギーを結

集し難局にあたりたいものです。その中で、教育／研究・研修を担う本委員会は、山積する課題一つひとつに真摯に向き合い、現場の保育実践と保育者を支え導くことができるような仕事を着実に進めていきたいと考えています。各地域、各園の皆さまにご理解をいただくと共に、前向きで忌憚のないご意見をお寄せいただきますようお願いいたします。

(北海道札幌市・美晴幼稚園)

地域の子育て支援の場

経営研究委員長 田中 辰実

20・21年度政策委員長、そしてこの度は、経営研究委員長と、本当に大きな役割に任命された石川県の田中辰実です。私の役割は、都会の幼稚園でも、そして地方の小さな幼稚園でも10年、20年先でもそれぞれの建学の精神のもと、地域では、なくてはならない存在として幼児センターの役割を担っていきけるように、その基盤作りの仕事をさ

せて頂くことだと思っております。

経営研究委員長 田中 辰実
昨年の政権交代による予算は、就園奨励費の第4階層の大幅な減額となりましたが、地方交付税では増額と、なんとか最小限に食い止めることができました。しかし、このほどの参議院選の結果、再びねじれが起き、本当に予断が許せない状況となっております。このような状況だからこそ、子ども・子育て新システム会議、予算対策等、全日私幼連、

財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構・監修

研修ハンドブック

内容

- 「保育者としての資質向上研修俯瞰図」(全日本私立幼稚園幼児教育研究機構:作成)のカテゴリー別研修記録
- 研修履歴一覧表 など

資料

- 改訂 幼稚園教育要領
- 改訂 保育所保育指針
- 保育者としての資質向上研修俯瞰図 など

どのような研修に参加したかを記録し、
教員としての
資質向上を
サポートします。

B6判 112ページ
定価700円(税込)

お申し込みは株式会社世界文化社および世界文化社(ワンダー)販売会社まで

世界文化社

〒102-8187 東京都千代田区九段北4-2-29 TEL:03(3262)5128(営業部)

各団体、各園が丸となって子どもが育つ環境作り、幼児教育の大切さを、国、社会、地域、保護者に訴えていかなければならないのです。

子どもの世界は本来ゆつくりしたものです。そして、子どもが育つ環境づくりは速さを求めるより、長さに目を向け、じっくりとした幼児期を過ごし、長さを持った子どもたちが

を育てることが大切です。知識だけを頭につめこんで速くたどりつくよりも、活動の中に自分を、友だちを、そして社会を見ていく長さを大切にする子どもたちが育つて欲しいものです。

私たちは本当に忙しく生きています。しかし、今この時は二度と戻ることがないことです。悔いが残らないよう時を大切にしたいものです。最後に「私の好きな言葉」を紹介します。『今日の日を一番良かった日にしたい』誰かに出会うということとは「理想の自分」に出会うための指針を得ること。皆さんも好きな言葉を見つけ、頑張つてまいりましょう！

（石川県白山市・ちよの幼稚園）

迅速な情報発信、正確な情報伝達

広報委員長 坂本 洋

広報委員会

<（財）調査広報委員会>

全日私幼連・（財）全日私幼研究機構が毎月発行する私幼時報は、本年6月で第313号、そしてPTAしんぶんは第579号となっておりま。団体広報活動の主たる事業ですが、これまで先達が営々と主体性と継続性をもって振興充実に寄与した広報実績に敬意と称賛、感謝の想いを深くいたします。

この度、はからずも広報委員として12年目の末席小職が常任理事会

命により委員長の高責を拝命することは、もとより非才で適任ではないのですが、皆様のご指導をいただくことで責を負うこととなりました。

広報活動として情報発信の役割は、会員および系統組織それぞれが、有効・有意な活動を充実展開するうえで、事実に基づく内容を迅速、正確に伝達することにあります。同時に我われの専門機関としての想いや主張、考え方を広く一般社会に発信し、相互理解の深化を図ることも大きな役目であります。最近当団体は、

組織的にも連合会と財団組織の幼児教育研究機構に発展分化し、その事業活動は、より一般的公益化が求められるようになりました。

従って、広報活動も部内にとどまらず一般住民に適時適切な専門機関としての情報を発信する機能、また一般住民の要望等を積極的に収集、分析する機能が要請付加されて、教育研究機構としては委員会名称も調査広報委員会となっております。

今後、従来の広報活動に加えた調査的機能の構築を念頭に、会員への情報充実と一般公益化に向けた広報活動がどのようにできるかが課題です。皆様のご指導と忌憚のないご意見をお寄せいただき努力する所存です。（岩手県盛岡市・盛岡幼稚園）



新刊!

幼児期から児童期への教育

国立教育政策研究所
教育課程研究センター／編
A5判 定価 本体600円（税別）

幼稚園及び保育所と小学校との連携を深めるために、国立教育政策研究所が研究を進め、具体的な実践事例を中心にわかりやすくまとめた指導資料集。

幼稚園における
道徳性の芽生えを
培うための事例集



平成13年3月
文部科学省

幼稚園における 道徳性の芽生えを培うための事例集

文部科学省／編
A5判 定価 本体130円（税別）

乳幼児期における道徳性の発達について、配慮することの基本的な考え方と指導計画作成の手がかり、幼児の姿と教師の関わりなどについて述べた書。



ひかりのくに株式会社

本社／〒543-0001 大阪市天王寺区上本町3-2 TEL.06-6768-1151代表
支社／〒175-0082 東京都板橋区高島平6-1-1 TEL.03-3979-3111代表

保育制度改革を見据えての対応

102条園対策委員長 滑川良一

この度、102条園対策委員長に就任することになりました。浅学非才の身であり、責任の重さを痛感しております。

さて、昨年の政権交代と同時に保育制度改革が急速に進められてきました。政府が、幼保一体化を推進するために出された「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」（6月25日付）は、100年に一度の改革といっても過言ではありません。

幼稚園・保育所の一体化の内容に幼児教育としての視点が明記されていないということ、全日私幼連・財全日私幼研機構では、「幼保一体化の流れの中での幼稚園教育の果たす役割」を提案・主張しているところです。

「こども園」に移行したとき、102条園がどのような立場になるかを想定しなければならぬと考えます。中でも個人立幼稚園にとっては、

とりわけ重要な「相続税非課税制度」の存続を守らなくてはなりません。もう一点は、「認定こども園」設立のときに東京で多くみられた「幼稚園単独型」を全国に展開していただきたいと願っております。なぜなら

0・1・2歳が保育所に、3・4・5歳が幼稚園という年齢区分も必要と考えるからです。同時に地域制による差異も考慮すべき点だと考えます。「こども園」は、

地方分権のもとで実施とあるので今後、それぞれの市区町村と幼稚園の制度づくりが重要となります。この他にも、幼稚園教諭と保育士資格の統合や法改正の問題と多くの課題が山積しています。基本は子どもの最善の利益と、より良い環境を整えることであります。この102条園対策委員会は、皆さんの会です。ぜひ、積極的にご参加いただきご協力を賜りますようお願い申し上げます。

（東京都大田区・北糀谷幼稚園）

この度、認定こども園対策委員長を拝命いたしました香川県の坪井です。思いがけない大役であり、今でも胃が痛くなります。

当委員会は、昨年まで政策委員会の中の小委員会として活動していたものが、独立した委員会活動を行うこととなりました。

さて、昨年夏の衆議院議員選挙により自公政権が崩壊し、新しく民主党を中心とする連立政権が誕生した結果、私たち私立幼稚園関係者の悲願でもあった「幼児教育の無償化」

は大きく後退し、民主党マニフェストの目玉である「子ども手当」が今年度よりスタートしました。さらに、「子ども手当」導入のあたりを

受けるかたちで「就園奨励費」の第4階層の大幅減額という荒波にもまれている最中、今度は「子ども・子育て新システム検討会議」が発足し、新しく「こども園」を創設し「幼保一体化」を平成25年度より実施の方

向で検討中というニュースが飛び込んできました。

民主党連立政権は、政権交代の成果を少しでも早く目に見える形で国民に示したいと考えているようです。自公政権でうまく進展しなかった「認定こども園」ではなく、新しい「こども園」による幼保一体化を早急実現するべく動き出しています。

こうした状況の中で、私たち認定こども園対策委員会の主な役割は、次の2点を考えています。

①現在の認定こども園制度の良い点、不備な点を十分に検証すること。
②これから認定こども園を検討される全日私幼連の加盟園に対して、必要な助言をしていくこと。

そのために、全国の私立幼稚園の諸先生方にご指導・ご協力をいただきますようお願いいたします。

（香川県高松市・やしま幼稚園）

幼保一体化に関する政策課題への対応

認定こども園対策委員長 坪井久也

認定こども園対策委員会

全日私幼連・委員会委員一覧

(平成 22 年 7 月 15 日現在)

職 名	氏 名	都道府県名・幼稚園名
■総務委員会		
委 員 長	中浦 正音	京 都・八条
副委員長	水谷 豊三	大 阪・日吉
副委員長	西谷 正文	鳥 根・光
委 員	佐藤 三幹	北海道・北明やまざと
委 員	佐々木 正	青 森・大湊
委 員	深澤 壽	山 梨・甲府西
委 員	濱川 喜亘	東 京・多摩川
委 員	鈴木 伸司	神奈川・みゆき
委 員	水田 泰賢	愛 知・名古屋楠
委 員	宮地 彌典	高 知・宮地学園
委 員	仁保 一正	福 岡・あおば
委 員	内橋 彰	長 崎・東相浦

■教育研究委員会

(財)全日私幼研究機構・研究研修委員会

委 員 長	東 重満	北海道・美晴
副委員長	宮下友美恵	静 岡・静岡豊田
副委員長	黒田 秀樹	福 岡・きらきら星
委 員	関 章信	福 島・福島めばえ
委 員	小林 一博	群 馬・わかくさ
委 員	石井 靖人	千 葉・花水木
委 員	四ッ釜雅彦	埼 玉・菖蒲
委 員	関 政子	東 京・やはた
委 員	今井 恵子	神奈川・鶴居
委 員	足利 静子	岐 阜・長森
委 員	齋藤 善郎	愛 知・林丘
委 員	濱名 浩	兵 庫・立花愛の園
委 員	中邑 隆哉	山 口・岩国中央
委 員	樫村 文夫	香 川・のぞみ
委 員	坪田 順子	佐 賀・大浦
協力委員	亀ヶ谷忠宏	神奈川・宮前
協力委員	安達 譲	大 阪・せんりひじり

■広報委員会

(財)全日私幼研究機構・調査広報委員会

委 員 長	坂本 洋	岩 手・盛岡
副委員長	奈良 誉夫	滋 賀・信愛
委 員	前田 元照	北海道・百合が原
委 員	高橋 潤	宮 城・白梅
委 員	馬場 章信	栃 木・たから
委 員	田澤 茂	東 京・東一の江
委 員	波岡 伸郎	富 山・堀川
委 員	宮下 義昭	鹿児島・鹿屋
編集委員	梅澤 眞理	埼 玉・わかほ
編集委員	松井 明恵	京 都・こざくら
編集委員	二宮 一朗	愛 媛・慶応

■こどもがまんなかプロジェクト企画推進会議

委 員 長	尾上 正史	福 岡・紅葉
副委員長	中浦 正音	京 都・八条
委 員	入谷 幸二	東 京・徳持
委 員	東 重満	北海道・美晴
委 員	田中 辰実	石 川・ちよの
委 員	坂本 洋	岩 手・盛岡
委 員	木村 則夫	福 岡・茶山

職 名	氏 名	都道府県名・幼稚園名
■政策委員会		
委 員 長	入谷 幸二	東 京・徳持
副委員長	増田 修一	北海道・上富良野高田
副委員長	磯 哲也	埼 玉・ながせ
委 員	金沢 友治	山 形・金沢
委 員	滝田 昌孝	茨 城・つくば
委 員	木嶋 浩史	栃 木・御幸
委 員	伊藤 徳久	千 葉・九重
委 員	小澤 俊通	神奈川・厚木田園
委 員	服部 高明	三 重・白子ひかり
委 員	川杉 省三	愛 知・葵名和
委 員	松下 瑞應	和歌山・湯浅
委 員	北川 定行	大 阪・神童
委 員	波多野和雄	鳥 取・あけぼの
委 員	正本 秀崇	大 分・むさし

■経営研究委員会

委 員 長	田中 辰実	石 川・ちよの
副委員長	藤田喜一郎	福 岡・久留米あかつき
副委員長	岡部 圭二	大 阪・高槻双葉
委 員	渡辺 丈夫	秋 田・こまどり
委 員	飯塚 拓也	茨 城・竜ヶ崎
委 員	斎藤 聖治	新 潟・二葉
委 員	石井 幸男	埼 玉・新和
委 員	小澤 崇文	東 京・国立ふたば
委 員	徳本 達之	福 井・第二早翠
委 員	和田 典善	長 野・若穂
委 員	原 孝枝	徳 島・白うめ
委 員	徳地 正行	宮 崎・平和

■102 条園対策委員会

委 員 長	滑川 良一	東 京・北糞谷
副委員長	三原 進	東 京・板橋向原
委 員	玉城 正雄	沖 縄・光の子
専門委員	奥野 成賢	宮 城・ミネ
専門委員	小山 嘉治	埼 玉・こばとの森
専門委員	岡田 薫子	神奈川・城山
専門委員	宇野 延明	京 都・さかの
専門委員	矢木 一美	大 阪・真生
専門委員	井上 舒之	福 岡・ダリヤ

■認定こども園対策委員会

委 員 長	坪井 久也	香 川・やしま
副委員長	内野 光裕	東 京・清瀬ゆりかご
委 員	横田 大樹	岩 手・宮古泉
専門委員	鈴木 傑	北海道・苫小牧マ・ガレット
専門委員	中山 昌樹	栃 木・あかみ幼稚園
専門委員	夢川 善裕	埼 玉・青葉台あけぼの
専門委員	山崎三千子	広 島・呉中央
専門委員	古閑 榮実	熊 本・滝尾

● 7・15 団体会長会・理事会合同会議

こどもが
まんなか
プロジェクト企画案を議決

7月15日、東京・私学会館において団体会長会・理事会合同会議が開催されました。団体会長会構成員47人中44人（代理出席、委任状を含む）が出席、また、理事会構成員61人中58人（代理出席、委任状を含む）が出席しました。

北條泰雅副会長の開会のあいさつの後、香川敬会長があいさつを述べ



られました。議長に武田正廣氏（秋田県）、森迫建博氏（宮崎県）を選出。議事録署名人は石井亮一氏（岐阜県）、副島正幸氏（佐賀県）が選任され議事に入りました。

■報告案件・常任理事会、委員会委員構成の件／中浦正音総務委員長から常任理事会、委員会委員構成について資料をもとに説明がありました。委員会委員構成一覧は6ページに掲載しています。

■審議案件・こどもがまんなかプロジェクトの件／尾上正史副会長から①ウェブサイトの構築②『仮称・こどもがまんなかフォーラム2010』について、資料をもとに提案がありました。また、中浦総務委員長から、こどもがまんなかプロジェクト資金計画について説明があり、提案通り議決しました。

■協議案件1…「幼保一体化」（子ども・子育て新システム検討会議）について／田中雅道（財）全日私幼研究機構理事長から「子ども・子育て新システムの基本制度案要綱」について

● 7・15 常任理事会

振興対策方針など協議

7月15日、東京・私学会館において常任理事会が開催され、26人が出席しました。議長に北條泰雅副会長、議事録署名人には前田邦光常任理事、上田雅裕常任理事が選任されました。

■審議案件1…委員会委員構成の件／中浦正音総務委員長から委員会委員構成について資料をもとに説明があり、提案通り議決しました。

資料をもとに説明がありました。

■協議案件2…今後の振興対策について／入谷幸二政策委員長から資料をもとに説明がありました。

■報告案件・（財）全日私幼研究機構／（財）全日私幼研究機構の委員会から活動状況等の報告がありました。角和一太郎監事から監事所見があり、村山十五副会長の閉会のことで閉会となりました。

（総務委員長・中浦正音）

■審議案件2…こどもがまんなかプロジェクトの件／尾上正史副会長からこどもがまんなかプロジェクトについて資料をもとに提案があり、提案通り議決しました。

■協議案件1…「幼保一体化」（子ども・子育て新システム検討会議）について／田中雅道（財）全日私幼研究機構理事長から資料をもとに説明・報告がありました。

■協議案件2…今後の振興対策について／入谷幸二政策委員長から資料をもとに説明がありました。

（総務委員長・中浦正音）

ます。

第4階層に該当する保護者負担軽減額を平成21年度当初予算並に回復されるよう要望いたします。

（２）預かり保育や認定こども園制度の推進

価値観の多様化、生活様式の多様化、働き方の多様化に対応して、乳幼児のいる世帯への子育て支援や社会保障機能のあり方も多様性が求められており、幼稚園における預かり保育や認定こども園制度もこの要請に応えるものであります。改善を要する側面も少なからずありますが、保護者の「選択の自由」を保障する観点からは、これらの制度を推進するための支援施策の充実方を要望いたします。

（３）ワークライフバランスの推進

「多様性」や「選択の自由」は、大人の都合のために確保されるものではなく、あくまでも子どもの最善の利益、子どもの基本的人権（幸福追求権、学習権、教育を受ける権利）を保障するために確保されるべきものであります。この観点からすれば、子育て支援を保育所や幼稚園に過度に依存する「施設万能主義」から脱却し、ワークライフバランスの推進による「家族で過ごす時間」「地域で過ごす時間」の確保を図る施策の充実方を要望いたします。

Ⅲ. 安全安心の確保をめざして

（１）私立幼稚園施設整備費補助制度の充実

多くの子どもや保護者、地域の人々が集う幼稚園の園舎や施設は安全安心なものであるべきことは論を俟ちません。平成22年度予算において減額されましたことは誠に遺憾であります。私立幼稚園の多くは小規模施設で財政基盤も脆弱であることから、大規模地震対策やアスベスト対策等の安全対策に困難を生じている園が少なくありません。

命を守る観点から、施設整備費補助制度の充実方、とりわけ耐震化への支援の充実を要望いたします。

Ⅳ. 学校法人立以外の幼稚園に対する特別補助制度の創設をめざして

学校法人立以外の私立幼稚園に対しても、子育ての支援を推進するための預かり保育や地域の子育てセンター的な役割に関する経費について、学校法人立幼稚園の制度に準じた補助を要望いたします。特別支援教育や耐震補強に対する補助制度につきましても、同様のご配慮を要望いたします。

平成 23 年度 私立幼稚園関係予算の編成に関する要望

全日本私立幼稚園連合会

I. 幼児教育の基盤整備・強化をめざして

(1) 私立高等学校等経常費助成費補助制度（幼稚園分）の拡充

教育は、ひとりひとりの人間が生涯において自己実現を図る際の原動力を構築する役割を担うと共に、ひとりひとりの人間力を高め、優れた社会の担い手を育む役割も果たしています。

天然資源に乏しいわが国が今後も持続的に発展していくためには、教育とりわけ人間の生涯にわたる人格形成の基礎を培う幼児教育の更なる充実が必要不可欠です。「人づくりは、国づくり」「人づくりは、地域社会づくり」。幼児教育の基盤整備・強化は、国や地域社会の永続的発展の重要要素のひとつです。

私立幼稚園がこの重要な使命を達成していくためには、知識も愛情も人格も豊かな教職員の確保、育成、資質向上が求められています。教職員の人材の拡充は、雇用の確保にも資するものです。

また、ノーマライゼーション、インクルーシヴの観点から、幼稚園教育においても特別支援教育の一層の充実方が要請されています。

教職員の人材の拡充、特別支援教育の充実を要素とする幼児教育の基盤整備・強化を維持・推進しているのが私立高等学校等経常費助成費補助制度（幼稚園分）です。平成 23 年度予算編成におきましては一層の充実方を要望いたします。

II. 子育て支援の充実をめざして

(1) 幼稚園就園奨励費補助制度の拡充

幼稚園児の保護者は若年層世代であり、教育費の負担軽減制度は重要な子育て支援策のひとつであり、ひいては少子化対策の役割も担っています。

平成 22 年度予算において幼稚園教育における保護者の所得格差是正の観点から、所得の脆弱な世帯に対し手厚い支援がなされましたことは深く感謝申し上げます。

ただしその一方で、就園奨励費補助制度の対象世帯の最大層を占める第 4 階層の保護者への補助金が減額される（園児単価年額 18,600 円減額、対象園児 59 万人）という残念な結果が生じています。保護者から「公平性に欠ける」と指摘する声が高まってい

平成23年度政府予算要望活動を展開

7月30日、全日私幼連の香川敬会長は文部科学省を訪問して、平成23年度の私立幼稚園関係政府予算の要望を行いました。また、7月29日には、全私学連合（代表…白井克彦早稲田大学総長）の一員として文部科学省を訪れて、私立幼稚園関係予算要望を行いました。

8月末の概算要求に向けて全省庁は10%の予算削減を行なうことと特別要望枠を認めることなどが閣議決定されているという極めて厳しい状況

平成21年度経常費補助金

文部科学省は、平成21年度私立高等学校等経常費助成費補助金の一般補助の配分額を公表しました。都道府

平成21年度私立高等学校等
経常費助成費補助金
(幼稚園分・一般補助) 補助単価一覧

	都道府県単価	国庫補助単価
北海道	156,237	24,121
青森	166,454	25,698
岩手	170,493	26,320
宮城	161,856	24,987
秋田	170,986	26,397
山形	166,943	25,772
福島	168,715	26,046
茨城	174,328	26,912
栃木	178,351	27,534
群馬	190,104	29,348
埼玉	162,481	25,084
千葉	166,877	25,762
東京	161,584	24,945
神奈川	123,421	19,053
新潟	182,625	28,193
富山	181,676	28,047
石川	179,515	27,713
福井	174,060	26,871
山梨	163,758	25,281
長野	141,875	21,902
岐阜	158,699	24,500
静岡	178,287	27,524
愛知	154,562	23,861
三重	163,428	25,230
滋賀	149,252	23,041
京都	188,662	29,125
大阪	165,769	25,591
兵庫	177,965	27,474
奈良	172,480	26,627
和歌山	177,456	27,395
鳥取	167,701	25,889
島根	150,806	23,281
岡山	166,121	25,645
広島	164,729	25,431
山口	179,362	27,690
徳島	154,095	23,789
香川	160,490	24,776
愛媛	156,491	24,159
高知	161,320	24,904
福岡	174,643	26,961
佐賀	172,686	26,659
長崎	168,529	26,017
熊本	158,251	24,430
大分	167,404	25,844
宮崎	165,431	25,539
鹿児島	170,158	26,269
沖縄	154,550	23,859
平均	162,579	25,183

(注)1 金額は、確定ベースである。

2 1人当たりの平均は、都道府県補助金については都道府県補助金総額を実員総数で除したものである。また、国庫補助金については、国庫補助金総額を定員内実員総数で除したものである。(文科省調べ)

府県別の一覧は表の通りです。

文部科学省人事異動

7月30日及び8月1日付けで、文部科学省は人事異動を発令しました。坂田東一事務次官が勇退され、事務次官には清水潔氏(文部科学審議官)が就任されました。また、玉井日出夫文化庁長官が勇退され、同長官には近藤誠一氏(在デンマーク大使)が就任されました。

これにより、文部科学審議官には、金森越哉氏(初等中等教育局長)が就任。大臣官房長には、土屋定之氏

ニュースのひろば

(大臣官房総括審議官)が就任。初等、中等教育局長には、山中伸一氏(大臣官房長)が就任。高等教育局長の徳永保氏が国立教育政策研究所長に就任され、後任には、磯田文雄氏(研究振興局長)が就任。大臣官房総括審議官には、前川喜平氏(大臣官房審議官・初中局担当)が就任され、後任には、尾崎春樹氏(大臣官房審議官)が就任。

初等中等教育局では、財務課長に伯井美德氏(教育課程課長)が就任。教育課程課長に平林正吉氏(総務省情報流通行政局情報通信利用促進課長)が就任。特別支援教育課長に千原由幸氏(研究開発局研究開発戦略官)が就任。

高等教育局私学部私学行政課長の村田善則氏が厚生労働省医政局医事課長に就任され、後任には勝野頼彦氏(研究振興局学術機関課長)が就任されました。

また、幼児教育課では、課長補佐が2人体制となり新しい課長補佐に内田広之氏(初中局初中企画課制度改革室室長補佐)が着任されました。

河村建夫 (山口県) 会長を再選

事業報告・決算
事業計画・予算
なども議決

7月14日、東京・東京ガーデンパ

レスにおいて全日本私立幼稚園PTA連合会の平成22年度委員総会が開催され、委員74人が出席しました。

遠藤利明全日私幼P連副会長の開会のあいさつに続いて、河村建夫全日私幼P連会長があいさつをされました。その後、議長に白土圭志全日私幼P連副会長を選出し議事に入り

議事では、議題①平成21年度事業報告・収支決算の件②会務監査報告③平成22年度事業計画案・収支予算案の件——について執行部から詳細な提案があり、満場一致で議決されました。

議題④役員改選の件では、各地区から選出された常任委員により会

長、副会長の選出が行なわれ、会長には河村建夫氏(山口県P)の再選が満場一致で議決されました。

また、副会長は、遠藤利明氏(山形県P)、山本順三氏(愛媛県P)、石川信行氏(北海道P)、金重光江氏(埼玉県P)、月本喜久氏(東京都P)、山本宗五郎氏(滋賀県P)、白土圭志氏(高知県P)が再選され、

指山清範氏(佐賀県P)の新任が満場一致で議決されました。監事は坂本洋氏(岩手県T)、坪井久也氏(香川県T)が再選されました。

平成22年度PTA常任委員会の構成員は上記のとおりです。

議題⑤平成22年度PTA全国大会の件について、尾上正史全日私幼連副会長から資料をもとに説明があり、第25回の全国大会は「こどもがまんなかフォーラム2010」として、全日私幼P連、全日私幼連、(財)全日私幼研究機構の共催で実施することなどが議決されました。

なお、平成22年度のPTA全国大会は平成22年11月17日(水)に開催する予定です。

PTA 常任委員会構成員一覧

役 職	氏 名	都道府県	
最高顧問	森 喜朗	石川県	P
会 長	河村 建夫	山口県	P
副 会 長 (会長代行)	遠藤 利明	山形県	P
副会長	山本 順三	愛媛県	P
	石川 信行	北海道	P
	金重 光江	埼玉県	P
	月本 喜久	東京都	P
	山本宗五郎	滋賀県	P
	白土 圭志	高知県	P
	指山 清範	佐賀県	P
常任委員	金田 勝年	秋田県	P
	新井 誠一	栃木県	P
	久保 綾子	神奈川県	P
	鈴木 美穂	静岡県	P
	金光 清治	岡山県	P
	豊田 千春	北海道	T
	渡辺 丈夫	秋田県	T
	石嶋 昇	栃木県	T
	平原 隆秀	埼玉県	T
	岡田 薫子	神奈川県	T
	北條 泰雅	東京都	T
	吉田 敬岳	愛知県	T
	内藤 暁	滋賀県	T
	岡本 壯二	岡山県	T
	志内 正一	徳島県	T
	菅原 真爾	佐賀県	T
監 事	坂本 洋	岩手県	T
	坪井 久也	香川県	T

(平成22年7月14日現在)



先年まで勤めていた大学の研究室は、日本海の波打ち際から50メートルも離れていません。時には学生が「先生、夕陽すごく素敵ですよ」などとドアをノックすることもありました。そんな声を聴くと、若い学生の心の中にふっと忍び込んで寄り添い、独りで眺める時とはまた違う感情に包まれるのでした。そしていつも、五味太郎初期の傑作絵本「海は広いね、おじいちゃん」(絵本館)を思い出していました。

この絵本は左右見開きで海と水平線が広々と描かれ、そこに孫がおじいちゃんとやって来るシーンから始まります。「広いね おじいちゃん」と孫が思わず感嘆の声をあげますが、おじいちゃんは「海だものそりゃ広いさ」と返すだけ。海を見ようともしません。そこに空から宇宙船がやって来ます。「船だよ、おじいちゃん」と言っても、おじいちゃん

海をみつめて

は「海だもの船くらいいるさ」。宇宙船から降りた宇宙人が泳いで来ます。「誰か泳いでくるよ」と孫。でもおじいちゃんは相変わらず「海だもの泳ぐさ」と応えるだけ。実はおじいちゃんは「宇宙人の研究」という文字の世界に浸っていたのです。宇宙人がバーバパパのようにさまざまに変身して孫と遊びますが、その度に声をかけてくる孫に「少し静かにしておくれ、難しいご本読んでいるんだからね」と言うだけ。ただし「女の人だよ」という声にだけはちゃんと振り向くのが、なんともおかしい。「男のさが(運命的な性分)」? おじいちゃんも本に刺激されて少しファンタジックな気分になり、ビーチパラソルを逆さにした宇宙船に乗って帰る空想を楽しんでいます。孫がそれに気づき「おじいちゃん何考えてるの?」と問いかけると、「ちよつとしたことさ」と返すだけ。そ

れで絵本は終わります。

これだけの内容ですが、実はここに幼児教育の大切な原理を見つけます。孫の言葉はほとんど説明的ではありません。幼児も同じですね。そしてそれを聞いた大人が、子どもの言葉だけに反応することも珍しくありません。おじいちゃんの返事がそれです。この時もしおじいちゃんが、孫の言う言葉に対してちゃんと振り向き、孫の視ているものを共に視ようとする時、「寄り添う」という言葉の真の意味が生じます。「子ども

の体験を支えて成長に結び付けていくためには、大人が少なくとも一人そこに寄り添っていることが必要です」という、海洋生物学者レーチェル・カーソンの有名なエッセー「センス・オブ・ワンダー(驚きを感じる感性)」を思い出します。



間藤 侑
新潟大学名誉教授

を語る時、どんなに大人たちがその体験を否定しても、もしおじいちゃんが味方になってくれたら、このアンビリーバブル体験は大きな意味を残す可能性があります。また、もしこの絵本通りであっても、お母さんが子どもの言うことを、「うそかまことか」ではなく、子どもの語るときをきちんと受け止め「聴いて」あげるだけで、子どもは自分の体験したことに自信をもち、積極的にいろいろなものごとに向き合っていくと

する力を身につけていくでしょう。

「星の王子様」の作者サン・テグジュペリの、生死を共にする仲間たちとの友情を描いたエッセー「人間の土地」にも、「愛しあうということとは、互いに見つめあうことではなく、相手と同じ方向を見つめること」という一節があります。これは心理臨床の場での「寄り添う」姿勢と全く同じですし、子育ての場での幼児と保育者、子どもと大人の関係にもそのまま通じます。この絵本は、作者がそこまで意識していたかどうかは別として、私たちの想像力に大きな翼を与えてくれる氣もします。

東海北陸地区会

第19回パワーアップ研修会

三重県メモ
面積:5,777.19km²
県民鳥獣:カモシカ
県の花:ハナショウブ
県の木:神宮スギ
県の鳥:シロチドリ
県のさかな:伊勢えび

6月14・15日に三重県が担当し、東海北陸地区会 第19回パワーアップ研修会を行いました。この研修会は、東海北陸地区会と、各県連の未来を担う人材研修と、地区会員各園のパワーアップを目的として行なっているものです。

今回は、ホンダが三重の地より世界に発信する鈴鹿サーキット内のホテルを会場として一日目、第一研修「ホンダ流遊園地企画からのアイデア創出術」をテーマに、ホンダがモビリティランドの中で、子どもたちの教育と未来造りの施設とする「ブッチタウン」創設に際し、社会や生活環境・活動の変化などを、脳科学や子ども研究、各分野の専門家とともに研究し、創りあげられた過程と成果を学びました。第二研修では、「子どもになにを伝えるか」をテーマに交通事故のメカニズムを映像と講義、実地運転体験により学びました。

今回、87名の参加で、懇親会・情報交換会も含めた一泊二日の日程で行ないましたが、目の色が変わる斬新な研修で、時間があつという間に過ぎ、懇親会・情報交換会終了後も、まだまだ熱が冷めず、二次会に半数以上の45名が参加し、なんと3時間フルパワーの熱気あふれる二次会となりました。2日目、第三研修に、

ホンダ技研工業鈴鹿製作所の工場見学を行ない、最新のFAや安全管理、労働環境整備を学びました。そして最終に、パワーアップミーティングを行ない日本のど真ん中「東海北陸地区会」の結束と各団体活動の邁進を誓い合いました。

日頃子どもたちの心豊かな成長と、幼稚園の経営に心血を注ぐ中、今回の研修で得たことがいかに大きかったかが伺えました。

(三重県私立幼稚園協会副会長、津市・のべの幼稚園／山中理)

沖縄県は私立幼稚園35園に対し公立幼稚園が247園と圧倒的に多く、しかも今、公立幼稚園の2年3年保育が強化され、私立幼稚園の経営はさらに厳しい状況にあります。

このような中で、キリスト栄光幼稚園が名護市に「名護栄光幼稚園」を今年開園し、市長をはじめ地域の人々から大いに期待されており、沖縄県も大きな勇気を得ました。また、愛星幼稚園も今年度から新しく学校の法人となり、新園舎も見事に完成し、

さらに、昨年7月に「沖縄県議会私学等議員連盟」が結成されたことも大きな前進です。当連盟は私立学校等の「建学の精神を推進するとともに、私立学校等における教育の振興と活性化を促進し、あわせて本県教育の充実・発展に寄与することを目的」としております。

そのため、人材育成は超党派で推進すべきとの理念のもと県議会の全

会派から21名の議員が参加し、私立学校等の諸問題の解決に取り組むこととなっており、沖縄県にとっても力強い議員連盟となることと期待しています。

県は、現在「幼児教育振興アクションプログラム」を強力に推進しております。市町村の取り組みには大分温度差がありますが、那覇市などは先行しています。沖縄県も注意深く取り組みに参加して幼稚園教育の充実を図ることとなっています。

暑さの中、今、沖縄県は10月に行なわれる「私立幼稚園まつり」の準備を進めています。毎年10月を「私立幼稚園月間」と定め、10月1日に新聞一面に各園の広告を出し、園児募集を始めます。そして第4土曜日には「沖縄こどもの国」において「私立幼稚園まつり」を開催して多くの県民にアピールしています。

(沖縄県私立幼稚園連合会理事長、中頭郡西原町・善隣幼稚園／国吉守)

厳しさを乗り越えよう！

追い風も吹く

沖縄県からのおたより

沖縄県メモ
面積:2,275.71km²
県の花:デイゴ
県の木:リュウキマツ
県鳥:ノグチゲラ
県魚:タカサゴ(グルクン=方言名)

編集

後記

梅雨終盤の豪雨により、各地で大きな被害が出ました。一日も早い復興が待たれます。被害に遭われた皆様には、心よりお見舞い申しあげます◆参議院議員選挙の結果、民主党が大敗し、「ねじれ国会」ととなりました。与党は大変難しい国会運営を強いられることとなりました。与野党が拮抗している今だからこそ、十分な議論がなされ、この国の子どもたちが安心して、健やかに過ごせる環境が整うことを切に願うところであります◆新たな委員長の下、各委員会の活動が本格的にスタートしました。調査広報委員会も、大きく変わりつつある制度を、いち早く、的確に加盟園の皆様にお伝えできるよう努めてまいります◆運動会、発表会、そして園児募集を控える2学期が間近に迫っております。困難な時ですが、就学前の子どもたちが過ごすのに最も適した環境である幼稚園の進むべき道を追究しながら、全日私幼連加盟園がともに手を取り合い乗り切ってまいりましょう。

(調査広報委員・波岡伸郎)



子どもが直接触れるものだから、より優しくソフトになりました。

新登場 安全への配慮も万全です。

Bブロックソフト

HDF0215 セット ￥40,950 税込

HDF0216 バラ ￥21,000 税込

※詳しくは弊社営業までお問い合わせ下さい。

Bブロックソフトの特長

割れにくくなり耐久性・安全性がさらにアップ

落としても大きな音がしません。

軟らかくなったことにより、曲線造形もつくれるようになりました。

この弾力性が
優しさのヒミツ!



シャクエツ



わかりやすい 仏教保育総論 新刊

■(社)日本仏教保育協会 編

■定価1,890円

(本体1,800円+税5%)

■B5判 160頁

発行・発売 **チャイルド本社**

日本仏教保育協会の編集による仏教保育の新しいテキスト。仏教保育の基本理念や仏教行事・教材の解説、保育者のこころがまえまで、幼稚園・保育園で必要となる知識や技術をコンパクトにまとめました。日常の保育に関するQ&Aも収録。仏教園に、必携の1冊です。

園の安全を
考える!



園生活編



労務編

園経営で予想されるあらゆるリスクに対応し、お答えします

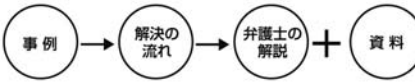
こんなときどうする?

子どもたちが安全で幸せな園生活をおくるための危機管理ブック



弁護士解説付き

わかりやすい内容!



セット定価: 13,650円 (本体13,000円) ケース入り 16-11223
セット内容: 《園生活編》B5判 328ページ/《労務編》B5判 92ページ
《資料CD-ROM》for Windows

◎お申し込みは貴園にお伺いしています小社特約代理店
もしくは学研幼児教育事業部 03-3726-8711まで

学研

平成22年度（第7回） 免許状更新講習の認定一覧

●選択領域「教科指導、生徒指導その他教育の充実に関する事項」に関する免許状更新講習

講習の開催地	講習の概要	担当講師	時間数	講習の期間	受講数	認定番号
東京都千代田区	音楽とあそびの展開を題材に、絵本の楽しさを伝えていく保育を題材に、制作を通して育てる考える力を題材にして、具体的事物を通して、教職についての新しい動向を知り子どもの理解について省察を深めるとともに、実際の保育・教育の現場において実践力を高める方法を知る。	坪能由紀子（日本女子大学教授） 中村征子（青山学院女子短期大学講師） 平田智久（十文字学園女子大学教授）	6 時間	平成 22 年 9 月 29 日、 平成 22 年 10 月 13 日、 平成 22 年 12 月 15 日	100 人	平 22-81340-64044 号
東京都千代田区	子ども理解や保育実践の考察を深めるには、教育現場で実際に子どもに接し、その体験を共有しながら協議し、講師の助言を得るのが最上の方法である。この講習では、都内の幼稚園で保育を実習した上で、講師の教育実践方法の講義を受け、自らの保育・教育方法の改善の資し、それぞれに考察を深める。	友松浩志（神田寺幼稚園・真理学園幼稚園園長、聖徳大学大学院非常勤講師） 関 政子（やはた幼稚園・やはたみずのとう幼稚園園長、聖徳大学大学院非常勤講師）	6 時間	平成 22 年 9 月 16 日、 平成 22 年 10 月 14 日、 平成 22 年 11 月 18 日	10 人	平 22-81340-64045 号
東京都千代田区	特別支援教育とどう取り組むか、幼稚園における預かり保育、保護者とのかわりの中を題材にして、教職についての省察並びに子どもの変化、子育て環境の動向を知り、学校の内外における連携協力についての理解も深めていく。	友松浩志（神田寺幼稚園・真理学園幼稚園園長、聖徳大学大学院非常勤講師） 関 政子（やはた幼稚園・やはたみずのとう幼稚園園長、聖徳大学大学院非常勤講師）	6 時間	平成 22 年 9 月 15 日、 平成 22 年 10 月 6 日、 平成 22 年 12 月 8 日	100 人	平 22-81340-64046 号
長野県長野市	講義（１）障害児とのふれあい・指導過程からの創作活動や障害児のみならず幼児全般の成長に対する思いを語り教師の在り方を指導（２）幼児を育てる両親や家庭、またそのチームワークの具体例を紹介し演習を通して幼児の育成に効果的な言葉や態度等保育者のあり方を身に付けるさせる。	内藤美智子（松本短期大学幼児教育科学科教授）	6 時間	平成 22 年 10 月 30 日	40 人	平 22-81340-64043 号
静岡県静岡市	教員としての必要な資質能力が保持され、定期的な最新の知識技能を身に付けていくことにより教員が自信と誇りをもって教壇に立ち、社会の尊敬と信頼を得ることをめざす。幼児教育の保育者としての専門性を深めると共に人材育成の専門性を高める技能を習得する。	柴崎正行（大妻女子大学教授・大妻女子大学家政学部児童臨床研究センター所長）	6 時間	平成 22 年 8 月 10 日	30 人	平 22-81340-64048 号



ISBN978-4-577-80313-4 10501

●フレーベル館創立100周年記念出版●

THE保育-101の提言- vol.1

無藤 隆/編著 2,100円(本体2,000円)
26×19cm 210ページ

あらゆるジャンルの専門家、先駆者たちから届いた保育への提言。
これからの保育を考えていくためのヒントが詰まった1冊。

本社:〒113-8611 東京都文京区本駒込6-14-9
(03)5395-6608 営業総括部 (03)5395-6613 出版営業部

【豪華執筆陣】
小柴昌俊(物理学者)
椎名誠(作家)
田原総一郎(ジャーナリスト)
服部幸應(料理評論家)
坂東眞理子(評論家)
日野原重明(医師)
やなせたかし(絵本作家)
ほか多数

100th anniversary
フレーベル館

続刊予定 vol.2…2008年12月刊行予定
vol.3…2009年12月刊行予定

フレーベル館
http://www.froebel-kan.co.jp/

免許状更新講習修了確認申請について

修了確認期限を迎える現職教員の方へ

修了確認期限が平成 23 年 3 月 31 日の方は、
平成 23 年 1 月 31 日までに、各都道府県教育委員会
に更新講習修了確認の申請をしてください。

修了確認期限が平成 23 年 3 月 31 日は以下の方です。

昭和 30 年 4 月 2 日～昭和 31 年 4 月 1 日

昭和 40 年 4 月 2 日～昭和 41 年 4 月 1 日

昭和 50 年 4 月 2 日～昭和 51 年 4 月 1 日

※平成 23 年 3 月 31 日の時点で、満 55 歳、45 歳、35 歳

現職教員が、修了確認期限までに 30 時間以上の講習の課程を修了しなかった場合、免許状は失効し、教職に就くことができなくなります。

財団法人全日本私立幼稚園幼児教育研究機構が平成 22 年中に開催する講習は下記になります。

講習の期間	講習の開催地	時間	受講者数	必修・選択
平成 22 年 10 月 1 日	北海道札幌市	6 時間	100 人	選択
平成 22 年 10 月 2 日	北海道釧路市	6 時間	50 人	選択
平成 22 年 10 月 2 日	北海道深川市	6 時間	50 人	選択
平成 22 年 10 月 9 日	北海道函館市	6 時間	50 人	選択
平成 22 年 10 月 30 日	長野県長野市	6 時間	40 人	選択
平成 22 年 11 月 6 日	福島県福島市	6 時間	40 人	選択
平成 22 年 11 月 13 日～ 平成 22 年 11 月 14 日	福岡県福岡市	12 時間	100 人	必修

財全日私幼研究機構以外の講習につきましては文部科学省HPをご覧ください。

http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/koushin/index.htm

免許状更新講習ガイドのダウンロードはこちらから

<http://www.youchien-kikou.com/common/img/guide.pdf>

